

看護管理・看護教育部門の充実について

1 目的

県では、平成30年度を初年度とする「しあわせ信州創造プラン2.0～学びと自治の力で拓く新時代～長野県総合5か年計画」を策定している。この計画では、総合的に展開する重点政策として、「学びの県づくり」を掲げ、子どもから大人まですべての県民が主体的に学び、個々の持つ能力を社会の中で発揮している学びの県をめざすこととしている。

本学においては、これまでも看護管理を専門とする教員が病院等施設からの要望に応じてリーダーシップ研修等の講師を務めるなど、県内看護職者（看護管理者、看護実践者等）のレベルアップ、キャリア支援等に寄与してきたところである。

今までの取り組みをさらに拡充し、学びの県づくりに寄与するために、本年4月から看護管理・看護教育部門の充実を図った。

2 充実内容

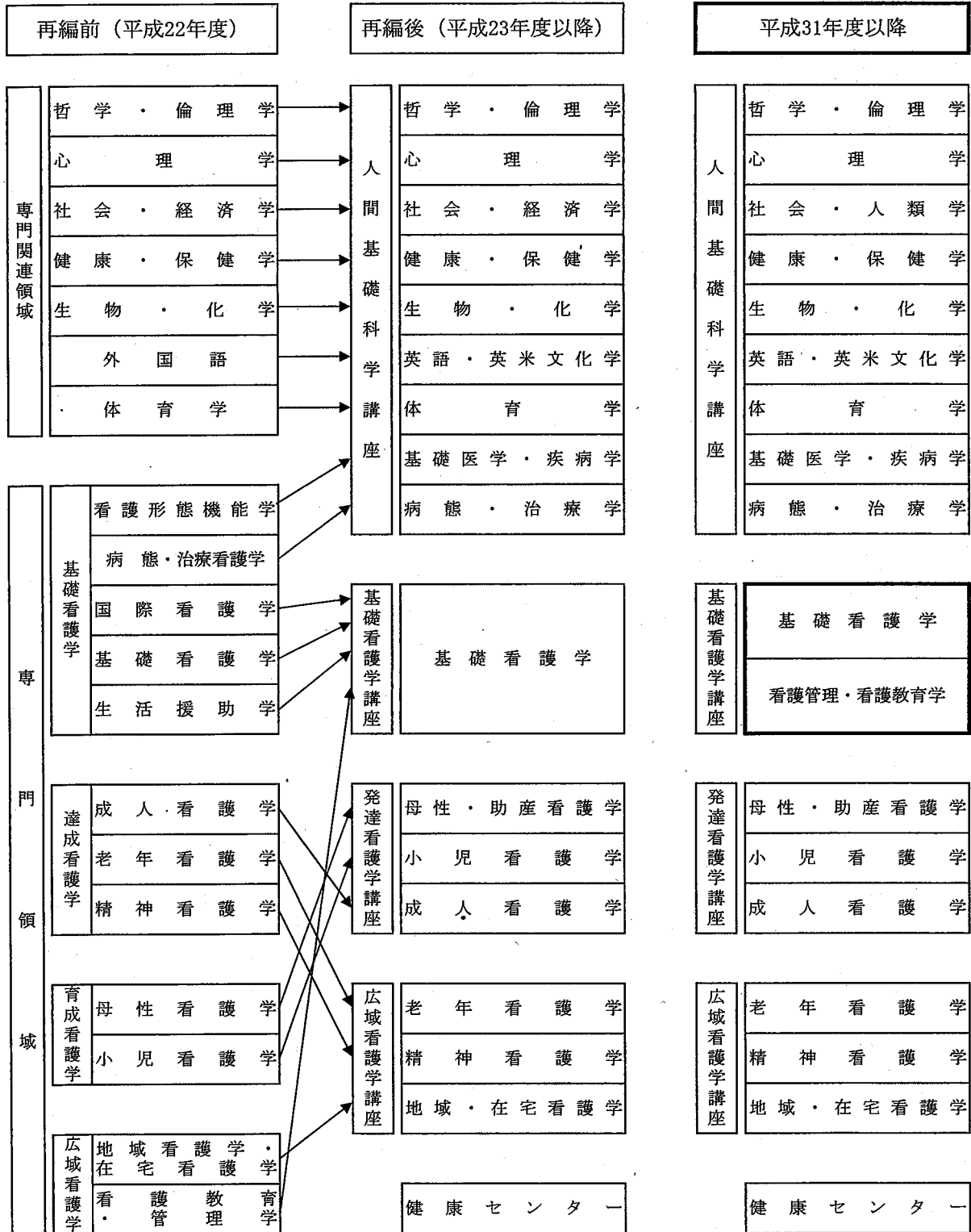
(1) 学部教育の充実

看護管理・看護教育に関しては、平成23年度の分野再編において、それまで独立していた「看護教育・管理学分野」を「基礎看護学分野」として統合した。その後、平成28年には看護管理・教育学を専門とする教授が着任したこともあり、学部における看護管理・教育の一層の質保証と専門性の構築をめざして、「看護管理・看護教育学分野」を独立させ、人員体制を整備した。（別添1参照）

(2) リカレント教育の充実

県医療推進課との協議により、令和2年度に本学で開催する「看護教員養成講習会」の管理運営と、新たに社会貢献として看護専門学校教員や看護管理者等へのより系統的なカリキュラムに基づく研修等の企画・運営を行うために、看護実践国際研究センターに「看護教員・看護管理者教育部門」を立ち上げ、組織体制と人員体制を整備した。（別添2参照）

平成31年度 分野構成図



長野県看護大学 看護実践国際研究センター 組織図

平成31年4月1日現在 ()内は代表者

